

横曽根図書館改築について

1 西川口・横曽根公民館・横曽根図書館整備方針

(1) 設置場所 川口市西川口5-2-1

(2) 敷地面積 約4,200㎡

(3) 施設条件

建物概要

鉄筋コンクリート造 地上3階建て 延床面積4,400㎡程度

屋外施設概要

駐車場 50台(両施設共用) 屋根付駐輪場 100台(両施設共用)

設備概要

エレベーター設備(図書館:15人乗、1基)、防犯カメラ装置、聴覚障害者のための緊急情報システム(パトライト・LED表示ボード等)など、その他必要な設備

(4) 施設コンセプト

楽しみ・学び・つながることができる場

(5) 施設のあり方

建物全体

施設の配置については、1階及び2階の一部を図書館、2階の一部及び3階を公民館とし、図書館・公民館各々の職員・利用者の動線は完全に別とする。

図書館部分

(基本理念)

赤ちゃんから高齢者まで、すべての市民が安心して利用できる図書館

ア 基本的に会話可能なスペースとする。ただし、クワイエットゾーン(会話不可、機器使用可)、サイレントゾーン(会話不可、機器の使用不可)という、より静かな環境も用意し、すべての利用者が快適に過ごせる工夫をする。

イ バリアフリー化し、授乳室・子ども用トイレを設置し、通路幅を広げる。

ウ ICタグを導入し、自動貸出機、防犯ゲート(1か所2通路)を設置する。

エ 防犯上の観点から書架を低くし、見通しを確保する。

オ 天井を高めとし(2.6m以上)、圧迫感のない建物とする。

カ 子どもたちに読み継がれる本を、将来にわたり保存する共同書庫を確保する。共同書庫分を含めると、地域図書館としては最大の21万冊収蔵できる建物とする。

キ 「こどもの本コーナー」の中心に「おはなしのへや」を配し、おはなし会の開催時のみ物理的・視覚的に閉ざされた空間となるようにする。「こどもコーナー(190㎡)」と「おはなしのへや(30㎡)」を一体の空間となるように工夫する。

ク 照明は、天候や時間に関わらず手元の文字が見やすい照明であること。

- ケ 床は、足音が響かず、汚れにくく、清掃しやすい素材であること。
- コ 館内のサインは、わかりやすいものとする。書架のサインは状況に応じて職員による変更が容易に可能なこと。
- サ 館内の各種配線（LANケーブル、電源など）についてはOAフロアで対応すること。

(6) 案内図



2 事業予定

- | | |
|-------------|---------------------|
| (1) 実施設計 | 令和3年9月～令和5年3月末 |
| (2) 埋設物撤去工事 | 令和5年8月～令和6年1月末（予定） |
| (3) 建設工事 | 令和6年1月～令和7年11月末（予定） |
| (4) 供用開始 | 令和8年1月（予定） |